

浮沈子（ふちんし）をつくろう

* その名のとおり、水中でういたり、しずんだりするモノです。カラフルにしたり、かわいいモノにしたりすると たのしいですよ。

なぜ そんな動きをするの？ それは、浮沈子の中の空気がちぢんだり、かさをふやしたりするからなのです。空気って、ふしぎ。浮沈子のうごきは、おもしろいですね。

* * * * *

① 浮沈子をつくろう～お魚スポイド型

① 3個のお魚スポイトをカラフルに色つけする。



② お魚スポイトのふたを外し、口にナットをねじ入れる。



③ コップに水をいっぱい入れて、お魚スポイトを浮かべる。
この時魚のしっぽが水面に少し出るぐらいが良い。浮かび過ぎる時はお魚スポイトの中に水を入れて浮き具合を調節する。



④ ペットボトルに水をいっぱい入れ、お魚スポイトを入れて、ふたをしてできあがり！



* ペットボトルを軽く手でつかむとお魚スポイドが沈み、手をはなすとお魚スポイドが浮いてくる。



<材料・用具>

- ・ お魚スポイドなどのタレビン、6M ナットなどのおもり、炭酸用ペットボトル、プラコップ、カラーペン、新聞紙など

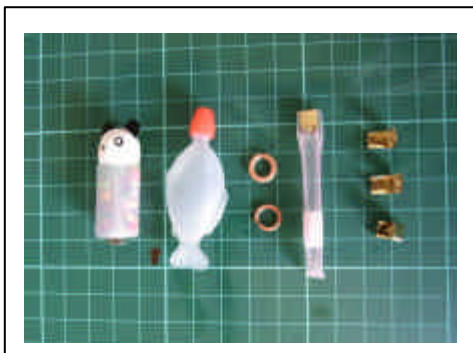
*浮沈子をしずませるのが大変でしたが、だんだんとコツをつかんで、上手くなりました。





②いろいろな浮沈子をくふうしてみよう～ふしぎワールドでは、おみやげにしました。

左：動物タレビン型は、①ビーズを半分ほど入れ、フタをする。
* ②底に穴をあけ、ボルトをさし込む。押して少し水を入れる。



中：リングつき魚スポイド型は④フタ先をはさみで切りとる。

⑤リング2つを入れて、フタをつける。

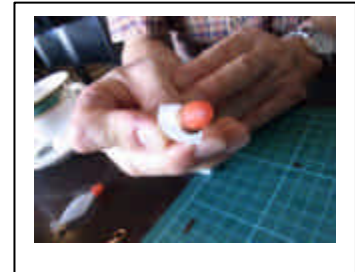
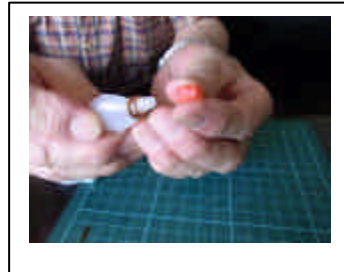
⑥浮かびすぎる時は、水を入れて、調整する。

右：ストロー型は⑦ストローを4cmほどに切り、端を火であぶる。

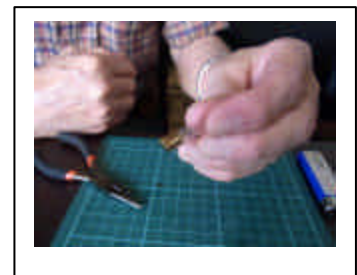
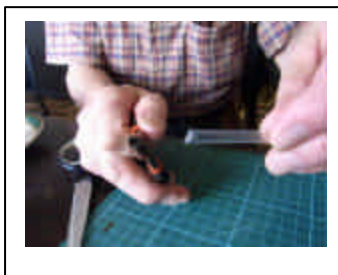
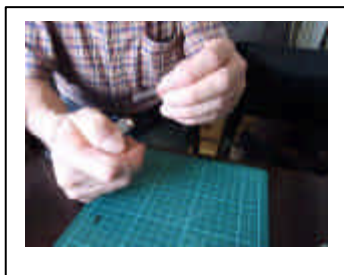
⑧直ぐにペンチで押しえりと、くつつく。

⑨もう一方に、くさび形の金具をストローをはさむようにつける。
少し水を入れる。

↓リング付き魚スポイド型



↓ストロー型



③アオちゃんのおまけパズルをしよう

今月は、「リングはずし」。かなりむずかしい。
たこ糸を切ったり、ほどいたりしないで、リングをはずま
しょう。
上手く外せたら、5円玉と取りかえて、元にもどしましょう。





* 試行錯誤するヒト達



* うまくはずせたヒトたち。グッドラック！



<参考と引用>

- ・ カラフルな浮沈子で遊ぼう！

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~saiten/seito/kobe03/hutinsi.htm>

- ・ ケニスおもしろ実験 楽しく動く魚の浮沈子

<http://www.kenis.co.jp/experiment/physics/002.html>

- ・ 浮沈子のつくりかた 室蘭市青少年科学館

<http://www.kujiran.net/kagaku/img/kamikousaku/fuchin.pdf>

☆ふしぎワールドのHP☆ 神戸YWCA 理科実験工作教室で検索→

- ・ <http://www.kobe.ywca.or.jp/katudou/rikajikken/rikajikken.htm>

教室の案内や今までの実験報告がご覧いただけます。

神戸YWCA』で検索→トップページ「NEWS」の[理科実験工作教室](#)をクリック！

* 7月の神戸YWCA理科実験工作教室「ふしぎワールド」は、兵庫県青少年本部の2010年度上半期・「ひょうご子ども・若者応援団」助成事業としておこなわれました。